

# 議会だより



(バラ)

平成23年

## 第2回芝山町議会定例会

提出議案	2～3
一般質問(6名)	4～9
議会活動	10
マイブーム	11
委員会報告	12



(6月定例会初日 町長議案説明)

## 平成23年度一般会計補正予算

# 2367万円増額

- ・ 情報管理費（オープン化・機構改革に伴うネットワーク変更等）
- ・ 児童福祉総務費（第2学童クラブ臨時職員賃金等）
- ・ 教育総務費（特殊学級介護補助者賃金） ・ 文化財保護費（文化財発掘調査）
- ・ 文教施設災害復旧費（地震による芝山小ガラス修繕）

6月定例会は6月6日から10日まで5日間の会期で開かれました。町長から提案された平成23年度一般会計補正予算のほか、税条例、国民健康保険税条例改正、公共下水道施設建設工事委託に関する協定締結、監査委員選任の同意について審議し、平成22年度一般会計繰越明許費の確定報告を受けました。いずれも原案どおり可決しました。

### 税条例の一部改正

#### 軽自動車税の納期

検査協会からの異動報告書の送達ルートの変更により、賦課納期が変わりました。

変更前 4月16日から  
← 同月30日まで  
変更後 5月16日から  
同月31日まで

◎東日本大震災への税制上の対応

#### 個人住民税

1. 雑損控除の特例  
住民や家財などの損失の雑損控除を、平成23年度住民税での適用を可能とします。

#### 2. 住宅ローン減税適用特例

住宅ローン控除の適用住宅が、大震災により滅失等しても、平成25年度分住民税以降の残存期間の継続適用を可能とします。

#### 固定資産税

1. 被災代替住宅用地の特例  
被災住宅用地の所有者などが被災住宅用地に代わる土地を平成33年3月31日までに取得した場合に、被災住宅用地に相当する分について、取得後3年分住宅用地とみなし、固定資産税が軽減されます。

### 国保税条例の一部改正

#### 改正点

法施行令を改正する政令の施行に伴う、税条例の一部を改正します。

国民健康保険税の基礎課税額の課税限度額を1万円、介護納付金課税額の課税限度額を2万円、後期高齢者支援金課税額の賦課限度額を1万円引き上げます。



▲小学生議会見学



▲目指せ3ポイント!! 町カローリング大会

## 公共下水道施設の建設 工事委託の協定締結

- ・場所 高田、新井田、宝馬、山田地内
- ・金額 1億3318万円
- ・方法 随意契約
- ・相手方 千葉市美浜区磯辺8丁目24番1号
- 財団法人 千葉県下水道公社  
理事長 宍倉健二
- ・工期 議決の翌日から  
平成24年3月31日

## 平成23年度一般会計 補正予算

歳入は、国庫支出金、繰越金、諸収入を増額し、分担金、負担金を減額しました。  
歳出は、総務管理費、児童福祉費、教育費、災害復旧費を増額しました。

補正前 50億2550万円  
補正後 50億4917万円

### 補正の主な内容

#### 歳入

- ・分担金および負担金 △3万円
- ・国庫支出金 11万円
- ・繰越金（前年度繰越金）

#### 歳出

- ・諸収入（雑入） 2208万円  
150万円
- ・情報管理費 1205万円
- ・児童福祉総務費（第2学童クラブ） 491万円
- ・教育総務費 103万円
- ・文化財保護費 305万円  
（文化財発掘調査）
- ・文教施設災害復旧費 130万円  
（芝山小ガラス修繕）

## 監査委員の選任の同意

地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求めました。



監査委員 五木田 昇氏

## 総務常任委員会審査結果

- 請願第1号「国における平成24（2012）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書  
→総務常任委員長報告は採択。本会議でも全員賛成で採択・可決となりました。
- 請願第2号「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書  
→総務常任委員長報告は採択。本会議でも全員賛成で採択・可決となりました。
- 陳情第1号「大幅増員と夜勤改善で安全、安心の医療・介護を求める陳情書」  
→総務常任委員長報告は不採択。本会議でも賛成少数で不採択となりました。

## 平成22年度一般会計繰越明許費繰越額確定報告

款	事業名	翌年度繰越額（万円）
2 総務費	公的個人認証サービスシステム更新事業	109
3 民生費	福祉センター図書購入事業	210
5 農林水産業費	空港南側農産物直売所建設工事	2438
7 土木費	町道01-008号線（小池7）道路整備事業	200
	町道3BL-0118号線（小池3）道路整備事業	900
	町道01-009号線（菱田）道路整備事業	699
	町道3BL-0010号線（川津場）道路整備事業	975
	空港南側道路整備事業	395
9 教育費	小学校図書購入事業	136
	菱田小屋内運動場耐震補強工事	5999
	中学校図書購入事業	84
	中央公民館図書購入事業	105
合計		1億2252



小川 宏治 議員

## 騒音対策は

**問** 民家防音対策での再々工事は、また、進捗状況はどうなっているのか。

**答** 【町長】2回目の再助成制度は、建て替えや制度前に建て替えた住宅を対象に開始、実施されましたが、条件があり、建てから木造の場合で22年かつ防音工事後10年を経過している住宅が対象。3回目の対象は少ない、よって、再々助成(3回目)の制度は現在ありません。また、サッシについては部品交換工事があり交換工事を実施しても防音機能の回復が不可能な場合、初回工事から30年以上経過しメーカーに

交換の部品がなくサッシ本体の交換をしているケースが増加している。

**問** 空調機対策は、どうなっているのか。

**答** 【町長】現在千葉県、空港会社、空港周辺市町で協議している。

**問** 地デジ対策として町はどう対策し対応するのか。

**答** 【町長】施設の維持管理に要する費用、修繕費、改修費用の一部を補助金交付要綱を定め補助すべく事務作業を進めている。

**問** 共同受信アンテナの今後の対策は、どうするのか。

**答** 【町長】自然災害での事故以外大規模な修繕が発生するとはなかなか考えていない。ケーブルの

張り替えについては、不具合が出た区間の張り替えて対応する。

改修費用は、各組合の修繕の為の積立金、あるいは特別徴収もあるかもしれませんが、不足の部分については町から補助金ができるよう交付要領の策定作業をしている。

## 光ファイバーについて

**問** 光ファイバー設置工事の22年度予算の財源と内訳は、どうなっているのか。

**答** 【総務課長】前年からの繰越明許費1億8000万円ですが、実際の契約では、工事費1億7314万5000円です。

その後工事内容の変更で1797万9000円減額変更しまして、契約額は、1億5516万6000円です。

財源は、3分の1の5172万2000円は地域情報通信基盤整備推進交付金、通称「T」交付金といえます。

3分の2の内9297万円は地域活性化公共投資臨時交付金、残りの1047万4000円は地域活性化経済危機対策臨時交付金です。

つまり、工事費の全額を国からの交付金で賄っている。

**問** 加入率は、**答** 【総務課長】H21年7月アンケートが1659世帯で申込が33%程度。23年4月現在で開通数384件5月9日現在申込数552件です。

採算ベースは441世帯で歳入・歳出が同額。以上

であれば歳入が歳出を上回り、以下であれば、歳出が歳入を上回る。

**問** 光通信設備の加入率UPの施策は、どうするのか。

**答** 【総務課長】光ファイバーで何ができるかを知ってもらう必要があるためパソコン研修を実施することも一つの方法ではと考える。ターゲットは中年を中心にする事が良い。

フレッツ光に加入することで、インターネットや電話、テレビやビデオの視聴ができること。

様々な情報を手でできることも魅力の一つだと思っ。観光情報を得たり、宿泊場所の予約。町では、ホームページでいち早く情報を知らせることや行政手続きができる電子申請が可能。さらにスポーツ施設の空き状況と予約も可能となる。

今年度10月開始予定。

**問** 大規模修繕が発生した場合、どうなるのか。

**答** 【総務課長】大規模修繕は自然災害と考え

るが、今回の東日本大震災では、国が費用を賄っている。小規模修繕は、台風や車の事故が考えられ事故内容でも異なるが町が負担となる。

ただし、車の事故は第三者行為の場合は、加害者側の負担となる。

**問** 財産処分は、どうなるのか。

**答** 【総務課長】財産処分制限期間は、交付金

による敷設のため総務省の交付規則によると10年とされている。したがって、平成33年を目安に処分を行うべきと考える。その時は譲度となるが、継続してサービスを実施してもらうこととなる。譲渡方法は先行自治体の例を参考に検討する。



## 農業振興

(1)芝山町第4次総合計画での農業振興策について

**問** 昨今での農業を巻く環境は、農業従事者の減少、米価の低迷と農産物価格の不安定化など大変厳しい状況にあり農業従事者人口、専業従事者数も近年では下降の一路をたどるようであり芝山町内においても同じような状況が見受けられます。

として、本年度「空の駅風和里」建設予定以外、基幹産業でもある農業従事者対象に取組む振興策はあるか。

**答** 【町長】直売あるいは加工、市場出荷以外の販売方法の確保の拡充を行い農業所得の向上を目指し、また直売所や収穫施設の周辺を中心に景観形成を行い体験や観光農園を充実する整備をしていきます。

(2)農業振興地域の見直しと緩和について

**問** 現在、町内総面積の約7割が農林用地であり成田空港開港以来、空港施設の増設に伴い周辺市町村の土地利用を含め土地環境

が著しく変わってきております。農業振興用地には様々な法律での縛り、制約がありますが、農業振興地域の見直しは5年を目安とされている中で本町では農業振興地の制定から本年度まで何度農業振興地域の見直しをしたか。

**答** 【町長】当町における農業以外の土地利用が高まっている事は理解しています。しかし農地転用の要件が変更になってからは農業振興地域の未指定の農地でも転用許可が困難になつておりますが、当町の土地利用については、都市計画を含めて検討してまいります。



伊橋 寿夫 議員

本年度から始まりました3年計画での第4次総合計画であります。が、町内の農業振興策

が著しく変わってきております。

が著しく変わってきております。

## 開かれた町政の推進

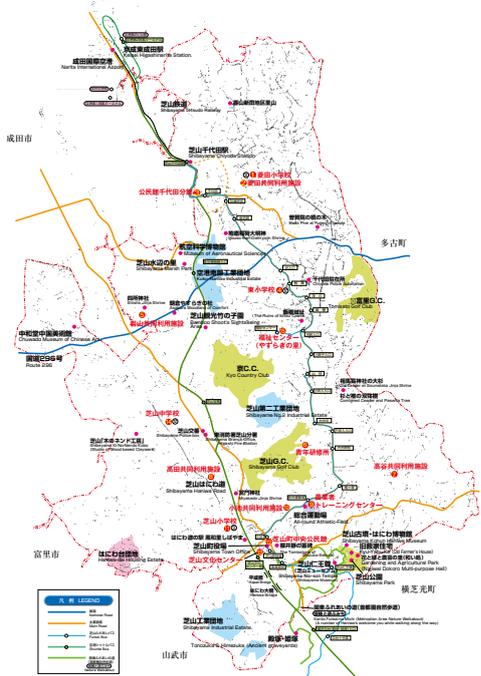
(1)バランスシート導入のための進捗状況は

**問** 平成18年に国の地方改革指針において地方公会計改革で示されたバランスシートの導入期限が本年度となりましたが現在までの進捗状況を。

【企画財政課長】当町において新会計制度のシステムは確立でき、昨年は21年度までの決算、財産等の入力財務諸表の確立をし本年度は22年度決算等を入力すると同時に内容を確立し精度を高めて公表したいと考えています。

## 芝山町避難所マップ

家族で防災会議を開こう！



## 防災対策

(1)地域住民への防災に関する広報・啓発の今後の取組みについて

**問** 今回の災害後、町の広報誌に避難所が掲載されていまして、防災対策の取組を今後、町の住民に対する意識の啓発を進めていくための手段とは。

【総務課長】本年度予算において防災ハザードマップ、洪水ハザードマップとして防災ハザードマップを作成しました。配布は7月の区長会を通じて各戸に配布準備に入ります。意識の啓発については、時間の経過と共に風化しないよう繰り返し広報活動を続けていくこととなります。



堀越 保夫 議員

## 町防災・危機管理対策

**問** 自家発電計画を  
考えていくべきと  
思うが。

**答** 【町長】 太陽光が  
注目されており、  
先進地域の視察を検討  
し非常時だけでなく日  
常的確保にも目を向け  
たい。

**問** 個人宅で太陽光発  
電を導入する場  
合、助成は考えなれな  
いか。

**答** 【環境空港対策課  
長】 当町では現在  
考えていない。近隣の  
状況を確認する。

**問** 連絡方法の課題、  
対策は。

**答** 【町長】 防災無線  
の整備は引き続き  
予算措置をしていく。  
屋外スピーカーに設置  
してあるハンドセット  
も有効な連絡手段と  
なっている。

**問** 防災無線増設の要  
望もあると思う  
が。またハンドセット  
は子機同士の連絡が取  
れず、システム改善は  
できないか。

**答** 【総務課長】 いず  
れにしろ総務省と  
の協議が必要になるが  
今後進めていく必要は  
ある。

**問** 通話範囲の広い高  
性能デジタル無線  
機を消防団中心に導入  
していくべきと思うが。

**答** 【総務課長】 研究  
課題として考えて  
いきたい。

**問** 震災を教訓にした  
災害訓練は検討  
されているのか。

**答** 【町長】 災害訓練  
についてはあまり  
考えていない。

**問** 以前提案した行動  
の日。各地区、各  
団体等で話し合う場を  
町主導で作る事が、自  
主防災組織作りへの近  
道だと思うが。

**答** 【町長】 確かに、  
それぞれ地形や考  
え方が違うのでもう少  
し研究をしていきたく  
い。

**問** 小・中学校ではス  
ムーズな避難は行  
われたか。課題は。

**答** 【町長】 各学校と  
もスムーズな避難  
ができたと報告を受け  
ている。停電時の保護  
者への連絡体制、防災  
無線の活用方法等、課  
題は尽きない。

**問** ラインネットシス  
テムを使って連絡  
を取った他市町の学校  
もあり、今後の課題に  
していくべきと思う  
が。

**答** 【学校教育課長】  
混み合って使えな  
かったと思うが確認を  
していく。

## 町内の小学 校について

**問** 3つの小学校を1  
つにする事が理想  
という町長の話だが、  
今後のスケジュールは。

**答** 【町長】 地域、教  
育委員会、関係者  
等で、まず話をして、

しっかりとした体制を  
作っていきたい。

**問** 教育委員会の中で  
は、どのような話  
し合いがもたれている  
のか。

**答** 【教育長】 少子化  
が進み、避けては  
通れない問題だが、具  
体的な方針は、まだ出  
ていない状況。

**問** 各学校に充てられ  
ている町予算は芝  
小が約2400万円。  
東小が約1500万  
円。菱田小が約120  
0万円と伺った。単純  
に一人当たりを計算す  
ると芝小が約10万円。  
東小が約23万円。菱  
田小が約39万円。この  
数字と集団活動、競争  
意識の重要性、他にも  
様々な事をふまえ、実  
施目標等、明確にして  
進むべきと考えるが。

**答** 【町長】 地域、協  
議会、教育委員会

の中で議論いただき、  
判断材料を提供して欲  
しい。

## 子育て支援

**問** 子供医療費の助成  
拡大を検討するべ  
きと思うが。

**答** 【町長】 県へ拡大  
に向けて要望して  
いきたい。

**問** 近隣をみると、成  
田市、富里市、多  
古町、匝瑳市、横芝光  
町等で取り組みがあ  
り、現在小学校3年生  
までで、予算は約13  
00万。莫大な予算  
は必要ないと考えられ  
る。給食費と共に中学  
校3年生まで拡大して  
いくべきと思うが。

**答** 【町長】 千葉県、  
森田知事も医療  
費無料化を約束してお  
り、そこまで待っても  
いいと思う。



飯高 稔雄

議員

## 大震災後の対策について

**問** 大震災での被害と補助は。



**答** 【町長】農業の配管、多くの破損箇所があると言う事で成田用水からも要望があつたが詳細には検討してない。今回について

では、一定程度考えてゆく。

**問** 放射性物質の人体への安全は。

**答** 【町長】町内では、残留放射能の調査と町民への報告、2回の野菜の検査汚泥の検査、6日から公共施設の調査、成田空港の1日2回調査結果の発表など、さまざまな報告をしている。

## 第4次総合計画について

**問** 人口減対策増加の方法。

**答** 【町長】環境関係で公共下水道、農業集落排水、合併浄化



槽の整備によって下水道化率100パーセントを目指し予算化に取り組んでいる。

**問** 人口増を目指して新住民への、きめの細かいサービスが必要では。

**答** 【町長】今後は転入者をふやすために新規転入者向けの施策であつたり人口減少を抑制する施策を町民の方々の意見を聞きながら、きめの細かい施策を検討したい。

**問** 10月にタウンミーティングを予定している。

**答** 【町長】商工業衰退打開に町内の仕事を町内で、できないか。

子育て施策としては、出産祝い金事業、給食費半減、無料制度を実施して、平成32年には人口一万人を推定している。

**問** 商工業衰退打開に町内の仕事を町内で、できないか。

**答** 【産業経済課長】非常に難しい質問です。行事、飲食もありますがなるべくつかう様にする。

商工業の発展は自助努力が必要。町では第二風和里を建設して活性化を目指す。

**答** 【町長】町商業の活性化、収容効果を高める事で、地域密着型と観光交流で町外からの収容を視野に入れた商業振興を図る事が必要。農産物などを使った特産品の考案、空店舗利用した農商工、観光関連施設の整備を図りたい。



川口 幸雄 議員

## 防災問題

**問** 東日本大震災で、町内の被害状況はどうかであったか。

**答** 〔町長〕 家屋の被害半壊が39棟です。道路関係は37の路線でひび割れ、路面の陥没・施設関係では14の施設でガラスのひび割れです。

**問** 今回の震災で判明していたなかった教訓は何であったか。

**答** 〔町長〕 大規模停電による飲料水の確保や信号機の作動停止、防災無線を含めた通信規模の確保・職員

の行動マニュアル・施設の耐震性や避難所についてです。

**問** 防災マニュアルの見直しはあるか。

**答** 〔町長〕 芝山町地域防災計画ですが、想定地震の見直しも

含めた中で部分的に見直しが必要と思います。

**問** 防災訓練の必要性

と実施予定はあるか伺います。

**答** 〔町長〕 広報など

で意識啓発、職員も災害に対する初動・役割分担の再認識、機構改革に合わせた防災対策の見直しが必要です。

**問** 意識啓発、職員も災害に対する初動・役割分担の再認識、機構改革に合わせた防災対策の見直しが必要です。

**答** 〔町長〕 町といたしましては県の指示を受けながら、関係機関と対応をとつていきたい。

## 農業問題

**問** 農作物の放射能に対する対応は町としてどう対応するか伺います。

**答** 〔町長〕 町といたしましては県の指示を受けながら、関係機関と対応をとつていきたい。

**問** 使用済みビニールやポリエチレンの処理ですが指導を強化すべきと思いますので伺います。

**答** 〔町長〕 年に2回の一斉回収をしておりますので、千葉園芸プラスチック加工株式会社へ持ち込んでいただく

【町長】平成17年の国勢調査の結果で、6637人です。

**問** 町外通勤者が町内に住んでもらえば人口増の早道と思いませんか。

**答** 〔町長〕 町内勤務者に永住していただく為に、どう現実化させていくか大きな任

## 人口減少問題

**問** 町内企業で町外通勤者は何人いますか。

**答** 〔町長〕 若者には子育て支援の充



務です。町内に住んでもらう手立てを町として考えられないか伺います。

**答** 〔町長〕 若者には子育て支援の充

実、出産祝い金支給事業、給食費の半減、無料制度、高齢者の健康づくり事業、予防介護事業、デマンド交通の充実等、活力ある緑の大地と空がふれあうまち・芝山を目指していきたい。

【町長】平成17年の国勢調査の結果で、6637人です。

町外通勤者が町内に住んでもらえば人口増の早道と思いませんか。

町内に住んでもらえば人口増の早道と思いませんか。

町内に住んでもらえば人口増の早道と思いませんか。



## 災害への備えについて

**問** 公共施設の耐震状況と今後の改修予定について

**答** 【町長】昭和56年の耐震基準（必要な保有水平耐力）には菱田小学校の体育館耐震工事もあって、すべてクリアしています。該当しない公共施設の改修予定は、機構改革において、契約管財係を中心に営繕計画を樹立することになっています。

**答** 【町長】耐震の改修促進計画は策定していませんが、国、県の計画期間をめぐり適切な期間を設定して、町民の保護を目的とした策定計画を考えています。

**問** 災害用非常井戸の整備予定について

**答** 【町長】現状では災害、停電時に給水可能な施設はありません。今後は使用不可となつている施設の再検証、そして学校等主要な施設に災害用井戸の設置を検討します。

**問** 行政における非常時の通信手段の確保状況について

**答** 【町長】停電時でも通信可能なNTT

電話が2回線、22カ所の防災行政無線屋外スピーカーの設置、そこにハンドセットと呼ばれる受信機が備えられており、役場との通信に使用できます。

## 情報化の推進について

**問** 光ファイバー網の普及状況、整備累計経費と財源、今後の普及率向上に向けた考

**答** 【町長】町が整備した光ファイバーは、これで100%ですが、申し込みに応じてNTTが整備すると思います。整備に要した工費は1億5516万6000円で、工事費の財源は全額国

らの交付金で賄っています。普及率はNTTの仕事ですが、情報の入手方法を学んでもらい、インターネットを利用して頂きたい。

**問** 町民の情報リテラシー（通信機器活用能力）向上に向けた施策について

**答** 【町長】パソコン操作及び情報検索、入手をして頂くこと、パソコンの操作方法を習得できる機会をつくること、正しい情報をどう活用し、生かしていくかが課題だと思つています。

**問** 今後の光ファイバー網の活用計画について

**答** 【町長】光ファイバーというよりもインターネットを利用して住民の方のよ

主眼として検討していきたい。

## 教育問題について

**問** 学習指導要領の改定に伴い、教育現場でのカリキュラム変更、学習内容の高度化に向けた指導体制、授業を理解出来ない児童

**答** 【教育長】特にカリキュラムの変更はありませんが、40年ぶりに授業時数が増加し、非常に難しくなつていきますので、少人数指導、理解度別の指導、TT指導（1つの教室に2人の教員）を行い、教員も週1回校外の研修を受けています。理解の遅い児童には、きめ細かな指導をし、放課後、夏休みに補習授業を行っています。

**問** 小学校英語授業への教員の対応は十分か。

**答** 【教育長】各学校に1人の英語指導員があり、すべての生方に講習を受けてもらい、十分な指導力をつけています。

**問** 教育現場におけるICT教育（パソコン等活用教育）並びに情報教育の現状について

**答** 【教育長】小学校ではパソコンを使って学習し、授業の活性化を図り、情報化教育への基礎づくりをしています。中学校ではコンピュータの基礎から情報モラルまで学習しており、今後情報機器の効果的活用が求められるため、指導教員の力量アップのための研修を図つていきたい。



戸井 沢夫 議員

出来るのか、利活用を

したい。

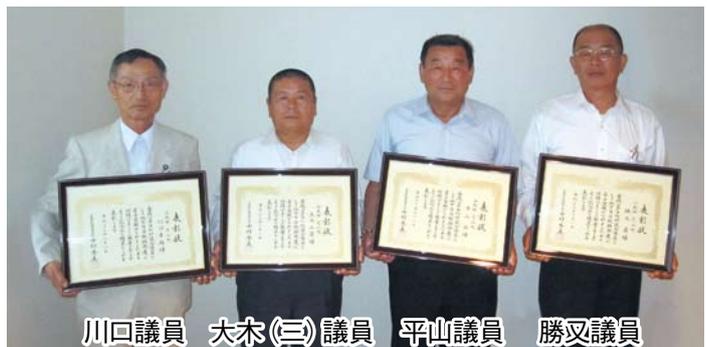
## 議会の主な動き

5月 2日 議会運営委員会	6月 21日 芝山町議会・多古町議会連絡協 議会総会
12日 議員倫理条例策定特別委員会	
18日 山武郡市議会議長会臨時総会	7月 1日 議会運営委員会
19日 全員協議会	1日 山武郡市議会議長会議員研修会
6月 1日 千葉県町村議会議長会定例会	15日 市町村議会広報研究会
2日 議会運営委員会	19日 全員協議会
3日 全員協議会	28日～29日
6日～10日 第2回議会定例会	山武郡市議会議長会視察研修

## 議員活動および各種行事参加



▲6月21日芝山町議会・多古町議会連絡協議会総会



川口議員 大木(三)議員 平山議員 勝又議員

▲千葉県町村議長会自治功勞表彰

## 平成23年第3回芝山町議会定例会のお知らせ

期日 **9月6日(火)～**  
**9月16日(金)(予定)**

多くの方々の傍聴をお待ちしています。  
※日程等の詳細は議会事務局へTEL77-3922

# my boom マイブーム



三年前町の文化祭の時に目にした展示物。自分にも出来るかやって見たいと思いました。翌年、町の募集でエコ教室に入りました。

再生紙で作るバッグとは思えない程ステキです。

バッグだけでなく小物入れや、いろいろな物が作れます。

出来上がった喜びは、ひとしおです。友人や孫、姉妹にあげたりして大変喜ばれております。月に二回の教室。友人とも合ってお話したりして楽しいです。指先も使うし頭も使うし、とても良いと思っております。

出来る限り続けていきたいと思っております。



## エコクラフト

木村 喜美子さん  
(山中)



## ハンドメイド服と布小物

子育てをしながら空いた時間に少しずつ始めたハンドメイドが

今は、婦人服や子供服、布小物などを本格的に作り、友人と共に自宅ショップを開いたり、イベントやフリマに出店し、展示や販売するようになりました。

藤永 歌織さん  
(はにわ台)

そういう場でハンドメイドを通じて、多くの方々と出会い、交流が持てるのが、私にとってとてもうれしいことです。

また最近、オーダーで洋服作りを頼まれることが多くなり、ますますハンドメイドの熱が高まっています。

夢はマイショップを持つこと。夢に向かって日々愛用のミシンで作品を作り続けていきます。



## 第2回臨時会 (5月19日) (全員賛成で可決)

### ○専決処分の承認

- ・国民健康保険条例の一部改正（出産育児一時金 35 万円を 39 万円に改める）
- ・山武郡市環境衛生組合と町との災害による一般廃棄物処理事務委託に関する規約の制定
- ・平成 22 年度老人保健特別会計補正予算（国への返還金増額による）
- ・東日本大震災により被災した住家に対しての災害見舞金の支給（350 万円）

### ○工事請負契約の締結（菱田小学校体育館耐震補強工事）

- ・契約金額 5496 万円 ・契約方法 指名競争入札
- ・契約の相手方 多古町多古 591 番地 鎌形建設株式会社 代表取締役 鎌形四郎



7月1日講演「議会改革と議会運営の実際」野村稔氏



山武郡市議会議長会議員研修会

編集後記

梅雨らしい雨もないまま厳しい猛暑がやってきました。皆様お変わりございませんか。熱中症にはくれぐれも注意をしてください。

町では、光ファイバー網の整備、防災マップ、洪水マップの配布等、便利で安心な街づくりに努めています。

3月11日に東日本大震災が発生しました。被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます。震災以後、放射能は？津波は？液化化は？はたしてこの町は大丈夫だろうか、安心して住む事が出来るのだろうか、との思いが、たくさんの方の皆様の足を、六月定例会の傍聴へと向かわせる結果となりました。

私たち議員も、災害から町民を守り、住民の皆様が安心して、郷土・芝山町で暮らし続ける事が出来るよう精いっぱい努めています。

ここに議会だより92号をお届けします。町民の皆様が、これからも安心して郷土に住み続ける道しるべにしたいだければ幸甚に存じます。

更に住みよい芝山町の実現を目指し、町民皆様と一緒に頑張りましょう。また議場で、皆様の傍聴をお待ちいたしております。

編集委員一同

# 芝山鉄道小池まで早期延伸

## 芝山町議会